



きゅうしょくだより

平成29年度
栄南小学校

1月は「睦月」といいます。親戚や友人がお互いに交わって「仲睦まじくする」ことから名付けられました。新年の健康や幸福を願ってさまざまな行事も行われます。行事食がとて身近に感じられる月です。

= 1月のさまざまな行事と行事食 =

【おせち料理】



お正月をむかえるための華やかな料理です。それぞれに願いが込められています。

【お雑煮】



もちに具をあしらったお正月のお祝いの汁物です。

【七草がゆ (1月7日)】



「春の七草」を刻んだおかゆを食べてお正月のごちそうで疲れた胃を休め、一年間の健康を祈ります。

【鏡開き (1月11日)】



お正月のおもちを下げ、お汁粉や雑煮にします。昔は鏡もちを食べ、歯の健康と長生きを祈る「歯固め」の行事もありました。違う日に鏡開きを行う地域もあります。

【小正月】



その年の豊作を願う行事やお正月の飾りや書き初めを焼く「どんど焼き」などが行われます。「小豆がゆ」もよく食べられます。今年は1月15日(月)です。

10日(水)は、おせち料理の定番で、まめに働き、健康に暮らせようという願いが込められた「黒豆」入り蒸しケーキ、11日(木)は、「鏡開き」にちなんで、「雑煮」と鏡もちの上にのせる「だいたい」のムースを給食に出します。

ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん

1月24日～30日は『全国学校給食週間』です

日本の学校給食は明治時代、山形県鶴岡市で昼食を持参できない子どもたちのために、おにぎりと魚、漬け物を用意したのが始まりです。その後、全国に広まりましたが、第二次世界大戦で中断されました。戦後、海外からの救援物資で再開された学校給食は、栄養が不足しがちだった多くの子どもたちを救いました。

当時の気持ちを忘れず、学校給食の大切さをあらためて考えてみるために設けられたのが「全国学校給食週間」です。



『全国学校給食週間』にちなんで、今年度は22日(月)～26日(金)に、私たちが住んでいる東海三県(愛知県、三重県、岐阜県)の郷土料理や地場産物を取り入れた給食を出します。

岐阜県【25日(木)】

- ・友禅ごはん
- ・すったて汁
- ・赤かぶあえ

愛知県【23日(火)】

- ・五目きしめん
- ・煮和え
- ・愛知大豆入りナゲット

愛知県【24日(水)】

- ・みそ煮
- ・手作り鬼まんじゅう

三重県【22日(月)】

- ・とんてき
- ・僧兵汁

愛知県【26日(金)】

- ・もろこ入りちらしずし
- ・八杯汁
- ・れんこんのはさみあげ
- ・いちご